

SPACECRAFT ONBOARD INTERFACE SERVICES

「宇宙機オンボードインターフェースサービス」

本解説資料では、宇宙機オンボードインターフェースサービス(SOIS)による標準化の目指す概念やその根拠を冒頭第1章に示し、第2章にて図1に示すアーキテクチャと、そこに流れるコンセプトを紹介している。デバイス仮想化やプラグ＆プレイ、また、図2に例示するようなアドレス指定方式などであり、各々の視点でのアーキテクチャ詳説を行っている。

第3章、第4章では、アプリケーションサポート層・サブネットワーク層が備えるべき各サービスについて、第5章では電子ICDとも呼べる電子データシート(EDS)について概説し、各標推奨規格や実践規範に導いている。また最後にSOISの利用について、既存の例や他の規格との比較・関連に言及しながら具体的な例示説明を試みている。

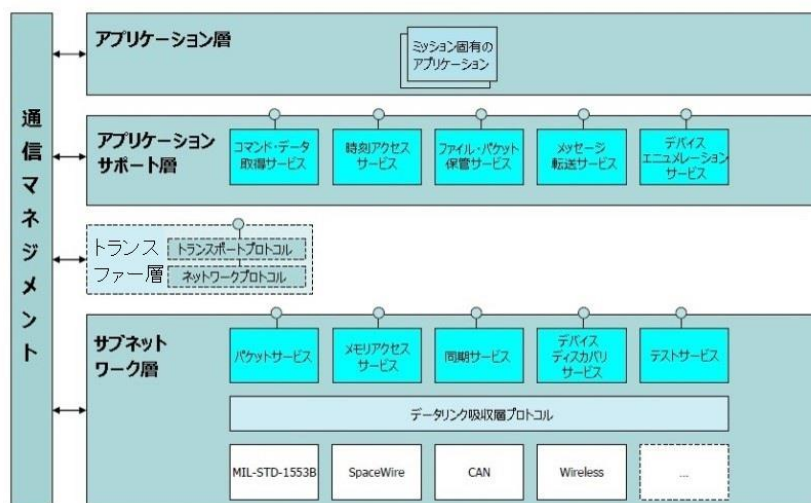


図1: SOIS参照通信アーキテクチャ(各層のサービス)

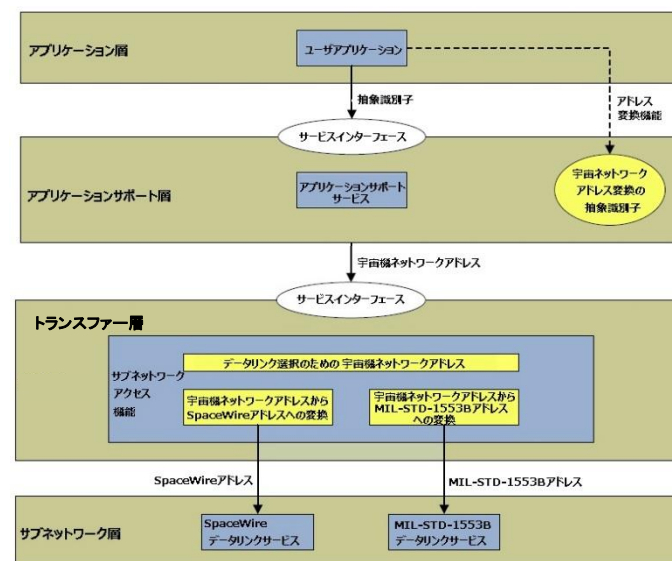


図2: アプリケーションサポート層
およびサブネットワーク層のアドレス指定方式